

先進地調査等報告書

平成31年 2月 7日

天童市議会議長様

会派名 てんどう創生の会

代表者氏名 渡辺 博司



下記により、会派において調査（視察）が終了したので報告します。

記

期 間	平成31年 1月20日（日）
調査（視察）先 調査項目	JOIN 移住・交流&地域おこしフェア（東京ビッグサイト（東京都江東区）において開催） 移住・定住事業と地域おこし協力隊のPR活動について。
調査（視察）目的	他市町村において行われている移住・定住事業と地域おこし協力隊のPR活動について情報収集する。
市政との 関連性	移住・定住事業と地域おこし協力隊のPR活動について他市町村の実施状況を調査し、天童市での施策の参考にしたい。
調査（視察）内容	「JOIN 移住・交流&地域おこしフェア」に参加した市町村のブースで実施しているPR活動を見学する。
市政の課題 への参考等	本市で進める移住・定住促進事業及び31年度から始める地域おこし協力隊事業のPR活動について、その先進的な事例を学ぶことができた。天童市での施策の参考になることが多くあり、今後の参考にしていきたい。

	参加議員 氏名	感想等
参加者の感想等	三宅和広	<p>他市町村の移住・定住に対する熱の入れように圧倒された。</p> <p>人口減少を解決する一つ的手段として都市部からのUIJターンの獲得は欠かすことができないものである。本市はスタートがだいぶ遅れてしまっている状況であると感じる。本気で移住・定住の施策を進めるのであれば、本市ではやらなければならないことがたくさんあり、一つひとつをクリアして、他市町村と同じ土俵で戦えるようにしていかなければならないと感じた。</p>